

■発行/
公益社団法人 相模原法人会青年部会
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-13-16
TEL. 042-755-3027 FAX. 042-753-3273
URL. http://www.sagamiharahojinkai.or.jp
■発行責任者/小口伸夫(青年部会長)
■編集責任者/宮崎健一(総務・広報委員長)

知っ得 ビジネス交流会(OBとの交流会)

H25年 9 / 13

平成25年9月13日に、青年部会員とOBと「知っ得 ビジネス交流会」を、法人会館にて行いました。第1部は事業PRがメインの会議形式の交流会、第2部は立食での懇親会でした。

第1部では、社名の由来や社是、業種、など各社の色々なデータを事前に提出して頂き、表にまとめて資料としたものを、皆様に配布し、資料を見ながらOBの皆様、部会員が事業のPRをしました。



普段から良く話すメンバーですが、今回の事業PRを聞いて始めて知った事も沢山あり充実した時間だったと思います。

第1部の交流会終了後に、懇親会を行いました。少ない時間での事業PRだったので、各自補足や名刺交換などを行い、とても和やかな時間でした。

最近是新入会員も増え、このようなOBの皆様との交流会を定期的に行っていきたいと思いました。

ご多忙の中、OBの皆様、部会員の皆様、参加して頂きありがとうございました。

総務・広報委員会 委員長 宮崎健一



署長を囲む座談会

H25年 10 / 1

平成25年10月1日、毎年女性部会と合同で開催する署長を囲む座談会を相模原法人会館において開催しました。今年度は、研修委員長として初めて、あらかじめ税務署にあいさつに伺い、稲嶋芳明署長と打合せを行いました。

少し緊張しましたが、とても明るく気さくに接して下さり、ちょっと、ホッとしました。

今回は、「四国の自然と文化」というテーマで、相模原税務署 稲嶋署長が以前勤務されていた四国の、さまざまな自然や風景をデジタルカメラにて、たくさんの枚数を撮影されたものを編集し、私たちに見せてくださいました。

私も1眼レフから、水中写真まで相当なカメラ好きですが、あれほどきれいに写真を

を保存整理し、音楽に合わせて、スライドを作っていたのは、大変なご尽力と、パソコンの技術ではないかと思えます。そのおかげで、あたかも、自分が四国1周したかのような気持ちになったのと同時に、実際に、四国に行き、ゆっくり自分の目で見てみたいという気持ちになりました。参加された皆様もおそらく同じ気持ちだったのではないのでしょうか。

第2部は交流会で、税務署の方々や、女性部会、理事の方々と楽しく交流できました。多忙の中参加して頂きました女性部会15名、青年部会12名、理事5名の皆様ありがとうございました。

研修・交流委員会 委員長 牧 恒太



講演を終えて参加者と談笑する稲嶋署長

チャリティーゴルフ大会

H25年 11 / 11

毎年秋の恒例行事であります相模原商工会議所との共催の「チャリティーゴルフ大会」も本年20回目を迎え平成25年11月11日(月)に相模原ゴルフクラブにて盛大に開催しました。

本年は、相模原法人会主幹での開催のため準備設営から片付けまで中心となり、参加される皆様をおもてなす側として失礼の無いよう心がけました。

当日は不安定な天候の中、両会あわせて264名の皆様が無事にホールアウトされ、事故やケガの報告もなく終了したことをうれしく思います。

商工会議所の皆様をはじめ、朝早くからお越し頂きました関係各位の皆様、そしてご協賛を快くお引受け頂きました企業の



表彰式の様子



優勝者と稲場会長

皆様、設営に携わって頂きました当青年部会メンバー、特に小方前部会長にはいろいろとアドバイスやお忙しい中お時間を頂きました。

牧研修・交流委員会委員長にも快く設

営にご協力頂きましたこと改めて仲間意識を感じました。この場をお借りしまして皆様、本当にありがとうございました。

社会貢献・公益委員会 委員長

平賀周一

銀河連邦応援金と社会福祉協議会へ寄附

H25年 12 / 5

昨年11月11日、相模原法人会・商工会議所の共催チャリティーゴルフコンペが盛大に行われました。チャリティーに参加頂いたプレーヤーを始め、関係者からも多くのご協賛やお手伝いをいただき厚くお礼申し上げます。

今回のチャリティーは26組104名の参

加者に参加費3,500円のうち500円を拠出していただき、総額52,000円が集まりました。12月5日、相模原市役所と相模原市社会福祉協議会へ小職と相模原商工会議所青年部 長谷川会長の2名が訪問し、市役所では山口和夫副市長、社会福祉協議会では戸塚英明会長にお出迎え頂

き、それぞれ26,000円の寄附をさせていただきます。ご報告いたします。

山口副市長からは市が行っている東日本大震災の被災地大船渡市への支援活動についてたくさんのお話を頂きました。

戸塚会長からは障害者をはじめとする福祉への取り組みはこのような善意の集積で成り立っている事業だご教示頂きました。今後は参加費に占めるチャリティー募金割合の検討もしていく必要があると思えますし同時に多くの参加者が集うようなイベントとして続けていく必要があると感じました。

部会長 小口伸夫



相模原市役所へ



相模原市社会福祉協議会へ

新年会

H26年 1 / 15

青年部会の新年会を、平成26年1月15日(水)に、相模原駅前の敦煌酒樓にて、現役25名、OB9名、合計34名の参加をいただき、盛大に開催いたしました。

今年度、新入会員が増え、多数参加をいただいたため、新しい顔ぶれも含めての楽しい会となりました。

余興として、チーム対抗による税金クイズ大会を行いました。問題の配信と回答

をメールで行うという今までにない新しい試みでした。企画をした総務広報委員会としては、うまくいかどうか心配もありましたが、大いに盛り上がり、また、バラエティに富んだ景品で参加者の皆様に楽しんでいただけたと思います。

今年、青年部会としては、租税教育の担い手としての役割を務める、変化の大きな年になるため、一年の始まりに部会員

の結束をより深めることができた有意義な新年会であったと思えます。

総務・広報委員会 副委員長 才川重久



平成25年11月7日と8日、法人会全国青年の集いが、広島で開催されました。今年度は小口部会長を筆頭に、役員ほぼ全員と新部会員あわせて、15人で参加してきました。

毎年、青年の集いでは、初日に全国の法人会青年部会が実施している租税教育活動のプレゼンテーションが実施されます。今年度より相模原法人会青年部会でも租税教育を実施するにあたり、全国各地の租税教育活動を皆で見て参考にしようという目的がありました。

全国から選ばれた、租税教育活動の10



分のプレゼンテーションを12組見た感想として、どこの会も、租税教育活動の目的から外れることなく、基本に沿って様々な工夫がされており、アイデアが盛り込まれているものでした。

当部会も、最初は、基本的な租税教育活動を実施していきたいと感じました。

翌日の記念式典後の特別講演は、歌手で最近NHK大河ドラマや映画などにも役者として出演されている吉川晃司氏でした。講演会は今回が初めてということで、言葉を選びながら、考えながらのゆっくりとした話し方でしたが、その分真っ直ぐな気持ちが伝わりとても良かったです。

話の内容は、東日本大震災でのボランティア活動とその後のチャリティーコンサート開催と支援金を届けるまでの話が主なものでした。

自身のスタッフにNPO活動をしている人がいたので、その人の伝で現地に行き、最初はガソリンを届ける活動をしていて、関東一円も当時はガソリン不足だったので、富山県まで調達に行ったことや、現地の海岸線の道路が寸断されたので、内陸側のトンネルを通る移動を強いられた中、電気の無いトンネルは真っ暗で送風機が止まると、ガスで充満されライトを点けても全く先が見えない状態の中、ピストン輸送する活動をされた

そうです。

ガソリンを求めて長蛇の列が出来ていたのは皆さんご存知ですが、吉川氏は雪の降る寒い時期にエンジンを止めて待っている最中にお年寄りが亡くなっていくのを目の当たりにして、自分の無力さから、武道館で布袋寅泰氏とのユニットを再結成しチャリティーコンサートを開き、寄付金にも税金がかかるため、一円でも無駄にしないように、使途を明確に公表できる所を探していたら結局1年かかってしまったそうです。この辺の法改正を訴えていました。

以前楽屋で故忌野清志郎氏と一緒にあった時に原発問題を熱く語っているのを、この人は何言っているんだ?位に捉えていた事を後悔しているとも話していました。

東日本大震災を機に、今まで自分は「かぶく」「格好つける」事が必要な業界で生きてきたけど、福島原発事故や東北の復興、日本経済など負の遺産を子供達に残したままでは、大人として「恰好つかない」「死にきれない」これからは、自分に回って来た事は全てチャレンジしていく恰好良い大人でありたいと話して終わりました。

今回の全国大会は、特に学ぶ事の多いとても充実したものでした。この様な機会を与えて頂ける法人会に感謝です。

副部会長 佐藤俊太郎

事業PR(全体会議時)

H25年 8月~12月

青年部会では毎月1回開催される全体会議の中で、部会員の事業紹介を行っております。67名の部会員同士の新たなビジネスの機会にできれば、更なる青年部会の発展に繋がると考えたからです。お互いの職種がわかっても、詳しい事業内容までは把握できていないのが現状です。平成25年度においては8月から12月まで5名の事業PRを行い、会社名からだけでは気付かなかったサービスも展開していたりと、新たな

発見も多数ありました。この様な新たなビジネスの機会を創造できる、部会員間の交流もありますので、部会

員の皆様をはじめ、興味のある方は是非青年部会のドアを開けてみてください。

副部会長 林 大介



9月 松下 貴機



11月 渋谷 渉



8月 林 大介



10月 才川 重久



12月 市川 雄士

租税教育活動

H26年 1/20・22

租税教育活動は、全国の法人会青年部会の活動の大きな柱と位置付けられています。法人会全国青年の集いでは、その活動事例を発表するプレゼンテーション大会が行われ、全国の青年部会の優秀な活動に対して表彰をしています。

当部会では、平成25年度になって初めて租税教室活動が事業計画に組み入れられました。

この活動は、小学生に対し、税の仕組みや大切さを伝えるためのものです。私たち青年部会が市内の小学校へ訪問し、身近な税金の知識や教材等を使っての税金の種類や使い道について説明し、税金は何のためになるのか、税金がないと私たちの生活はどうなるかというDVDを見せるという流れで進み、短時間に沢山の内容が詰まったプログラムになっています。

我々がこの租税教室を初めて行うのは、2



租税教室の練習



租税教室の見学

月24日の相模台小学校と決まりました。

租税教室は、部会員全員の力を合わせて実施し、当部会のメイン事業として今後展開していきたいという小口部会長や平賀委員長の下、社会貢献・公益委員会を中心となり進めています。

実施に向けて1月20日に相模原税務署の職員の方々の指導の下、法人会館で練習会を開催し、講師となる平賀委員長が一連の

流れを通して、13名の参加部会員から様々な意見を頂き、ブラッシュアップしていく良い機会になりました。

また、1月22日には、上溝南小学校へ相模原税務署講師の租税教室に10名で見学し、子どもたちを目の前にして、その息づかいを感じながら実施している現場を間近に見て、見学終了後に様々な意見が出て、我々の租税教室に向けて更にプラスとなる機会となりました。

この記事が載る頃には、きっと、子ども達の笑顔あふれる楽しい教室を開催し終え、当部会の新しい活動となった租税教室を、次回はどうやって盛り上げようかとメンバー一丸となって楽しみながら議論を交えていることと思います。

社会貢献・公益委員会 副委員長 伊藤由樹



新しい仲間たち ①会社名 ②業種 ③地区等 ④座右の銘 ⑤ひとことPR



高橋 幸一

- ①株式会社 高橋石材店
- ②石材加工及び墓石販売
- ③津久井中地区
- ④人生に夢があるのではない、夢が人生を創るのです!!
- ⑤緑区三ヶ木で墓石販売を中心とした石材加工販売業を営んでおります。創業339年目の年を迎えることができました。石の事なら何でもお気軽にご相談下さい!!



足立 哲

- ①有限会社 津峯アルミ
- ②アルミ建材施工販売
- ③津久井中地区
- ④ありがとう、ごめんなさいの言える素直な心
- ⑤津久井でアルミサッシ販売や硝子の修理など住宅の外回りのことなら何でもやっています。青年部の活動は残り少ないですが、宜しくお願いします。



菅家 誠

- ①株式会社 アテナ
- ②エステティック・マッサージ業
- ③大野中第2地区
- ④成らぬは人の成さぬなりけり
- ⑤ホテルや旅館、温浴施設を中心にエステやマッサージのサービスを提供致しております。私も会社もまだまだ未熟ではございますが多くの方に「癒し」を提供できるよう努力して参ります。



渋谷 渉

- ①株式会社 アヤノ塗装
- ②塗装業
- ③橋本支部
- ④未来は妄想!?
- ⑤まだまだ経営者としても人としても半人前なので皆様と交流を深めながら一緒に成長できればと思っています!ご指導御鞭撻宜しくお願いします!



細井 一宏

- ①株式会社 カズデン
- ②電気工事業、空調工事業、原状回復工事業
- ③大野中第1地区
- ④誠心誠意
- ⑤地域一番を目標に頑張っています。



岡野 智博

- ①株式会社 ケイ・アース
- ②太陽光発電システム【企画・販売】
- ③中央南第2地区
- ④根拠のない自信を持って、それを裏付ける努力をせよ。
- ⑤より多くの再生エネルギーの普及を願い、発電ビジネスのサポートをしています。社屋・農地・駐車場等を活用し、収益性重視・節税対策に有効な導入事例や、屋根面に穴を開けない特殊工法等有りませのでご相談下さい。



岩井 大輔

- ①有限会社 ライズエステート
- ②不動産管理業
- ③大野地区
- ④思い立ったが吉日
- ⑤弊社の業務は、賃貸物件の管理、賃料の集金、入居者との交渉(諸条件の折衝、クレーム受付、連絡調整)等をアパート、マンション、駐車場のオーナー様から依頼を受け、今般複雑化してきた賃貸借契約全般を貸主として対応します。